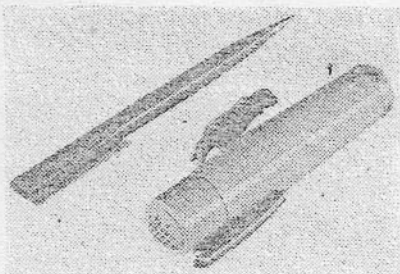


国内新製品紹介

ナショナルの新製品 2 種

●超小型ワイヤレス・マイク

松下通信工業ではマイクロモジュールを応用したワイヤレス・マイクを完成した。これはNHK技研に納められたもので、まだ市販品というわけではないが、写真のように万年筆を太くしたようなワイヤレス・マイクも近くお目見えすることだろう。従来のものと違い、送信部と電源部は一緒になっている。

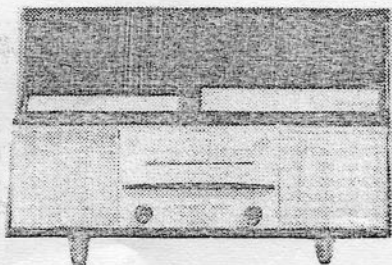


(横浜市港北区綱島町 880)

松下通信工業 K. K.

●シガレット・ケースつき 6 石ラジオ "T-9"

2SA112×3, 2SB171, 2SB172×2 の 6 石ラジオだが、やや大型のケースに入っていて、フェライトコア・アンテナも大きく感度がよい。受信周波数は 540~1600 kc のシングル・バンド、感度は 200 mV m, 5 mV。出力は最大 100 mW、無歪で 80 mW。スピーカーは 4.5 cm PDS、使用電池は単三×3 (4.5 V) である。ケースの上面は蓋が開くようになっており、そこがシガレット・ケースになっている。外形寸法は幅 172×高さ 73.5×奥行 59 (mm) で、重量は電池つきで 340 gr。現金正価は ¥ 6,500



(大阪府北河内郡門真町)
松下電器・ラジオ事業部

日本測器の周波数特性直視装置 "553-A"

ビート周波数発振器部と残光性オッシロ部か

らなり、オーディオの周波数特性を直視することができるもので、その主な仕様は次のとおりである。

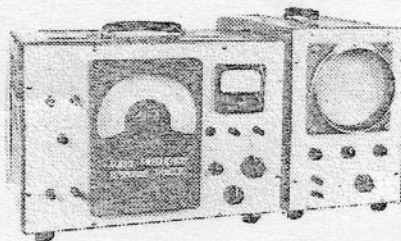
[ビート周波発振器部]

周波数範囲	20 c/s~20 kc (対教目盛)
周波数精度	2% ±2 c/s
発振出力偏差	50 c/s~10 kc ±0.5 dB 20 c/s~20 kc ±3 dB
最大出力電圧	3 W (8 Ω)
出力減衰器	10 dB×5 段および連続可変
高調波歪	1000 c/s 1 W において 2% 以下
出力電圧計	整流器型フルスケール 4 V
掃引速度	毎分 6 回 (標準) 仕様により毎分 1 回~12 回製作可能
寸法	410 (幅)×330 (高)×310 (奥行)
重量	13 kg

[残光性オッシロ部]

ブラウン管	残光性 130 mm (5UP7F)
撮影治具	キャノンフード CV-133
残光時間	10 秒
対教圧縮範囲	50 dB
応答速度	250 dB/sec
周波数特性	50 c/s~10 kc ±0.5 dB 20 c/s~20 kc ±1 dB
寸法	210 (幅)×350 (高)×450 (奥行)
重量	7 kg

という具合で、5 秒間 (標準) で全可聴周波数帯域の特性を見ることが出来る。定価は ¥ 250,000. である。

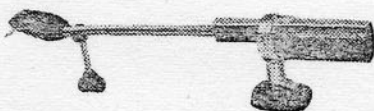


(東京都港区芝田村町 2-5 Tel: 591-1034)
日本測器 K. K.

東京サウンドの新製品 2 種

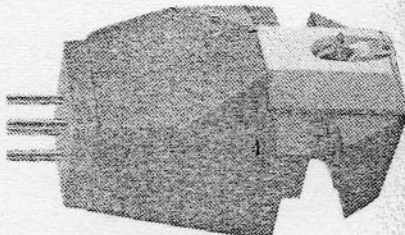
●30 cm 用 トーン・アーム "ST-600A"

今まで同社から出ていた ST-600 型の姉妹品で、普及型として売り出されたものである。ダイナミック・バランス型。ジャイロ式支持、4 端子スライド式のものである



●ステレオ・カートリッジ "STC-8"

ムービング・マグネット型のカートリッジの普及品である。周波数特性は 30~18000 c/s, 出力は 5 mV (1,000 c/s, 5 cm c/s), クロストーク -20 dB (1,000 c/s), チャンネル・バランスは ±1 dB, 負荷抵抗は 60 kΩ, 直流抵抗は 600 Ω, 針圧 3~4 gr, 針先はサファイヤで 0.7 ミルのものを使っている



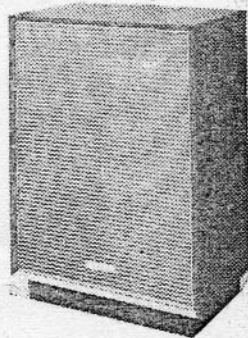
(東京都杉並区上高井戸 4-1953)

東京サウンド K. K.

トリオの新製品 2 種

●2 ウエイ SP システム "SC-12"

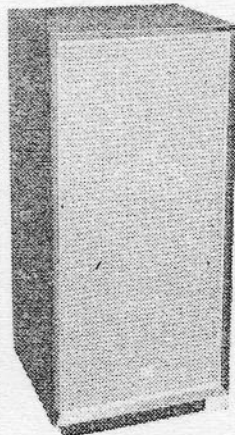
30 cm ウーファと 7.5 cm トイーターを組合わせたスピーカー・システムで、キャビネットはバスレフ方式である。高音専用のレベルコントロールがついていて、部屋の状況により適当に調節することができる。再生周波数帯域は 40~17000 c/s, クロスオーバーは 2,500 c/s, インピーダンスは 6 Ω, 最大入力 20 W である。外形寸法は高さ 682×幅 480×奥行 298 (mm) で、重量は 11.6 kg である。現金正価は ¥ 18,200.



(現金正価は ¥ 18,200.)

●3 ウエイ SP システム "SC-3"

本格的な 3 ウエイ方式で、低音用に 20 cm ウーファ、中音用に 7.5 cm (コーン型)、高音用に 5 cm (コーン型) を組み合わせている。部屋の状況に合わせて高音、中音のレベル・コントロールをすることができる。クロスオーバー周波数は





1,500 c/s と 5,000 c/s, インピーダンスは 16 Ω, 最大入力 10 W, 再生周波数は 45~17,000 c/s である。外形寸法は高さ 752×幅 350×奥行 300 (mm) で、重量は 10.2 kg である。現金正価は ¥14,900。

(東京都大田区調布千鳥町 74 Tel: 751-7121)
トリオ K. K.

ニートのトーン・アーム “GA-17 V”

30 cm ダイナミック・バランス型で、フロ用として定評のある同社 GA-17 の姉妹品である。どんなカートリッジ(自重 10 gr 程度のクスタル型, 20 gr に近いマグネチック型でも)にも完全ダイナミック・バランスが保証されている。すなわち、アーム後部のバランス・ウェイトにより前後左右に調整でき、またこの調整はネジではなく、ゴムを使用しているので一度合わせれば戻すことはない。またボール・ベアリングとピボットを使用した回転機構は長年使用しても回転不良を起すことはない。針圧調整ネジにより、簡単に希望の針圧を得ることができ、また色々なカートリッジが取付くように、取付寸法の違う 2 種のスライド・フレートが用意されている。接点は 4 端子式で、別にカートリッジのシールド・アース用接点も用意されている。リードの取出口はプラグイン・コンメント式になっているので、アームの点検が楽に配線は簡単である。現金正価は ¥5,400



(東京都千代田区神田旅籠町 1 の 4)
(ニート音響 K. K.)

菊水のタイム・マーク・ジェネレーター “442A”

本機は周波数精度の高いマーカー・パルスや正弦波を発生し、シンクロスコープ、オシロスコープなどの掃引時の校正に用いるものである。マーカー信号とトリガー信号の出力端子があり、それぞれの周波数切換えは押ボタン・スイッチで容易に選択ができる。1 μS~5 μS まで異なる周期のマーカー・パルス信号は、それぞれ単独あるいは重ねて取出すことができるので校正に便利である。主な仕様は下記のとおり

- 電源
100 V, 50/60 cps, 約 180 VA
寸法・重量(最大部)
520(344)W×150(175)H×400(444)D mm
約 18 kg
付属品
出力ケーブル(両端 M 形プラグ付)……2
取扱説明書 試験成績表………各 1
マーカー・パルス信号
同 期 1, 10, 100 μS, 1, 10, 100 mS,
1.5 S*
出力電圧 3Vp-p 以上
出力インピーダンス 約 200 Ω (1 μS)~約
500 Ω (*5 S)

立上り時間 約 0.05 μS (1 μS)~約 1 μS
(*5 S)

マーカー正弦波信号
周波数 10 Mc, 50 Mc
出力電圧 1Vp-p 以上
トリガー信号
繰返し周波数 100, 10, 1 kc, 100, 10, 1 cps
出力電圧 5Vp-p 以上
出力インピーダンス 約 100 Ω
立上り時間 約 0.06 μS (100 kc)~約
0.7 μS (1 cps)

周波数精度
5×10⁻⁴ 以下
周波数安定度
5×10⁻⁵ 以下
*注 442A 形は 442 形の周波数 5 S を 10 S に
したもので、他は 441 形と同じです



(東京都大田区馬込西 4-67 Tel: 771-9191)
菊水電波 K. K.

ブリモのピックアップ “P-22”

軽針圧(2.5~3 gr)のムービング・マグネット型の PU で、軽合金パイプ型アームによって設計され、回転軸の位置はアームに重心がおいてあるのでバランスはとれやすい。前後のバランス調整は精密加工を施して精度のよいミニアチュア・ヘアリングを使用して左右・上下の回転の追従はスムーズである。カートリッジはムービング・マグネット型で、ヘッド部は小さく機械的インピーダンスも下げることができ、ヘッド部の重量も従来のものの 1/3 になっている。針はダイヤモンドを使っており、カンチレバーを極力小さくしてダンパーは特殊弾性体の使用により、特性やクロストークを良くしている。周波数範囲は 20~17,000 c/s, エレメントは 4 端子ムービング・マグネット型、出力は 10 mV, 針先は 0.7 ミル、負荷抵抗は 100 kΩ, 直流抵抗は 1 kΩ, アイソレーション 1000 c/s, 25 dB 以内、チャンネル・バランスは 2 dB 以内、全長は 295 mm となっている。

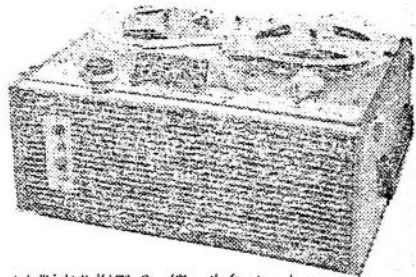


(東京都千代田区神田旅籠町 3-8)
(K. K. ブリモ)

NEC のテープレコーダー “RM-703”

7 型テープ 1 巻で最大 2 時間の録音・再生ができる。また 7 型テープをかけたままで録音もできる。マイクで音を録音しながら、ラジオやレコードから音楽を入れる二重録音も可能である。瞬時停止装置もあり、希望のところで停止させロックしておくこともできる。スピーカーは前向に取付けられている。テープ速度は 19 cm と 9.5 cm 秒の 2 スピード、ダブル・トラック、操作は単一のレバーで行われる。また

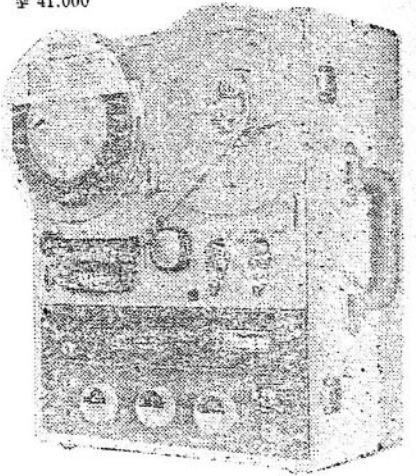
レベル・メーターもついている。使用真空管は 12AD7, 6BM3, 2X4 で、内蔵スピーカーは 12 cm 円型。出力は 1.5 W である。外形寸法は幅 410×高さ 210×奥行 310 (mm) で、重量は 11 kg である。現金正価は ¥29,000



(大阪市北橋田 2 第一生命ビル内)
(新日本電気 K. K.)

アカイのテープレコーダー “903”

アカイの新型で、タテ型として使うことができる。2 つのチャンネルから同時に録音できるミキシング・フィーチャー、録音・再生時とも精確に音量を指示する VU メーターはいずれも高度な用途にはかかせない機構である。音声出力は最高 3.2 W, 無重 1.5 W で、スピーカーは 16 cm のものがついている。定価は ¥41,000



(東京都大田区籠谷 3-883)
(赤井電機 K. K.)

ルックスの新製品 2 種

●ポケット・ドッジ・メーター

放射能が身近になった今日、目に見えず、耳に聞こえず、手でも、鼻でも嗅げず、いわゆる人間の五官で検知できない隠れた危険物質、放射能を検知する最も簡単な機械がルックスでできた レシーバーを人ればこの円筒の先の



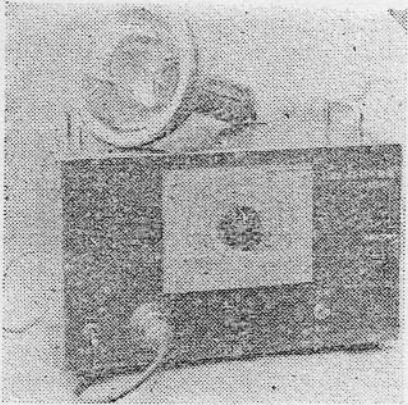


ガイガー管が働き、放射能のあるなし、強度が簡単に判る。重さ 200g、単 3 2 本付で 50 時間連続使用ができ、X 線障害を防ぐことができる。定価 1,500。

(東京都品川区南品川 6-1495 Tel: 491-3663)
(ルックス電子工業 K. K.)

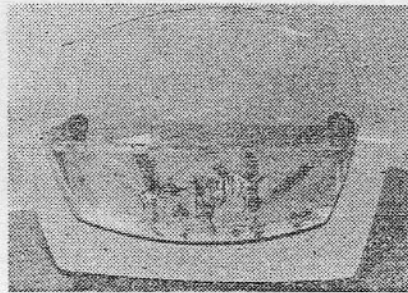
●ストロボ発光装置

本機は特殊キャノン閃光管を用い、光力は従来のネオン型の 10 倍の明るさを持ち、写真撮影ができる (光力 20 W)。特長は周波数 1 分間 250 R.P.M.~6000 R.P.M. まで連続に可変して、その誤差は 1.5% 以内の驚くべき精度を有している。価格低廉。使用真空管、LUXFT25, SN4-GE', VR160M, KX55D。定価は 156,000



QQQ のミニ・ファンテン

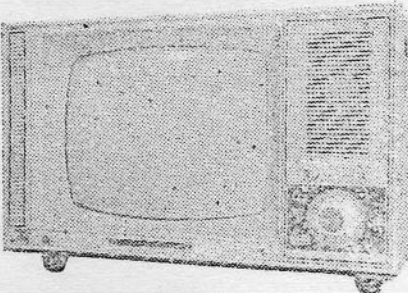
同社のルーム・ファンテン (卓上噴水) の姉妹品で、金魚鉢型である。噴水口を 2 箇所にもうけて卓上、壁掛両用となる。6 筋の噴水と 2 色 (赤・黄) の照明である。水は循環式だから補給する必要はない



(東京都大田区大森 2-181 Tel: 761-0039)
中央無線 K. K.

東映のテレビ・キット "16HK-20F"

16 型ブラウン管を用いたため画面は大きく
なったが奥行は小さい チューナーは小型デ



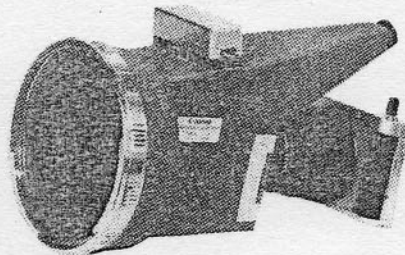
スク・ターレット型でカスコード・チューナーにマイクロスター (6D-HH3) を使って高感度を得ている。スピーカーは 15cm ダブル・コン型である。電源はトランス式で、シリコン整流器を使っている。

(東京都千代田区神田旅籠町 3-7)

東映無線 K. K.

キャノン・フォトオシロ・ ユニット "CO-133"

従来のブラウン管オシロスコープ撮影装置は 35mm カメラ用の装置であったが、画面が小さいため微細な像がフィルム上では解析しにくく、引伸ばして解析しなければならなかった。また撮影枚数が多いため不便なことも起るので、キャノンではこのたび 6×6 版のオシロ専用撮影装置を完成した。画面のサイズも大きく、特殊専用レンズを使用したので画質もよく微細な像の解析ができるようになった。使用オシロスコープは標準の 130mm (5 インチ) のブラウン管に 133mm 角座金または丸座金が装着されたものに使用できる。使用フィルムはフローニー版 (普通のフィルムまたはレントゲン・フィルム)、フィルム室は自動巻取式 (12 枚どり)、レンズは 75mm (F2)、撮影画面サイズ 110×110mm。縮小度 1/2、シャッターはレンズ・シャッター式 (T, B, 1, 1/2, 1/5, 1/10, 1/25, 1/50, 1/100, 1/200)。データ写し込みも可能。直視観測も可能である。価格は CP レギュレーターを含み一式で 169,500 である



(東京都大田区下丸子町 312)

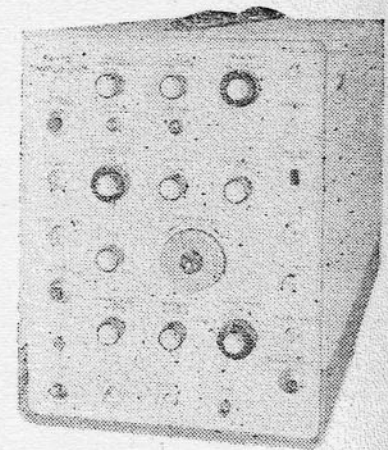
キャノン・カメラ K. K.

岩崎通信の新製品 2 種

●サンプリング・アダプター "SA-701"

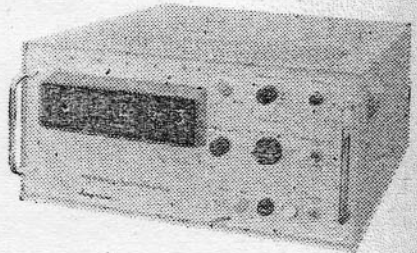
本機は同社のサンブスコープ SAS-1001 の姉妹器として 500kc 以上の周波数帯域を有する。シンクロスコープまたはオシロスコープに接続することにより、シンクロやオシロを周波数帯域 1000 Mc の 2 現象サンプリング・オシロスコープに置き換えることのできる装置である。垂直部が 2 現象で 2 つの信号を同時に、または差の観測をすることができる。接続するシンクロスコープまたはオシロスコープは特定のものではなく、広い範囲のものに使用できる。用途としては、ミリマイクロバルスの研究、トランジスターの応答時間およびスイッチング特性の測定、ダイオードのスイッチング速度の測定、レーダー、ローランなどパルス応用機器の研究、電子計算機の回路動作の直接観測、分布増幅器、高速度計算回路の研究、その他高い周波数成分を有する繰返し現象の観測などである。外形寸法は横 270×高さ 350×奥行

550 (mm) で、重量は約 20 kg.



●フリケンシー・カウンター "KC-5122, KC-5123"

周波数とか総計加算の測定器で、周波数に変換された物現量、たとえば回転数、速度、流量の測定などに適した工業用カウンターである。プリアンプ P-23A を使用すれば入力感度を 5mVrms を上げることができる。特に KC-5122 はプリンター接続端子を用いてプリンター PR-1 に直結できるから、これによって測定能率を上げることができる。周波数範囲は 1~330000 c/s、計数容量は 100,000、桁数は 5 桁である。



(東京都杉並区久我山 2 の 710 Tel: 391-2231)

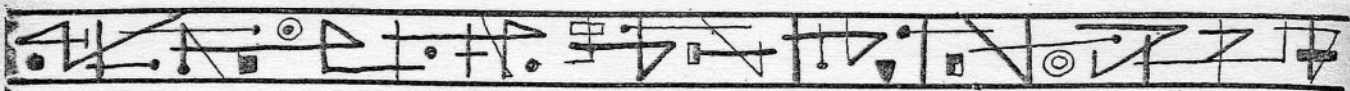
岩崎通信機 K. K.

ビクターの新製品 3 種

●レコード・プレーヤー "SRP-150"

4 スピードの家庭用ステレオ・プレーヤーである。また本機にはオート・ストッパーがついている。モーターはシンクロナス型で、ターンテーブルは 20cm ゴムカバーつき、ピックアップはターンオーバー式パーフェクト・クリス



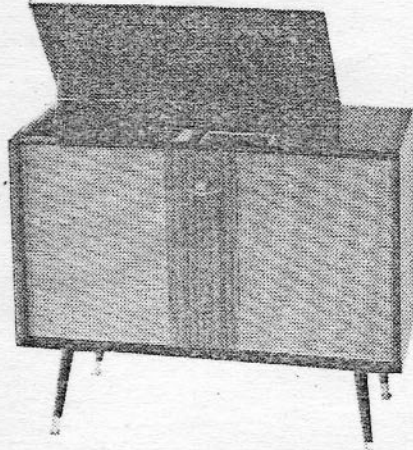


タル PU (サファイヤ針)、針圧は 6 gr となっている。外形寸法は横 367×高さ 140×奥行 284 (mm) で、重量は 3.3 kg である。現金正価は ¥ 6,460

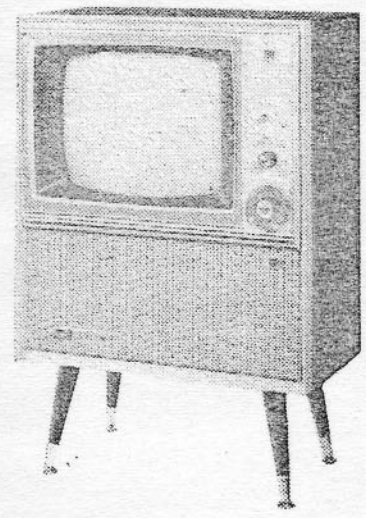
● ステレオ・アンサンプル “STL-550”

本機は 4 スピード・ステレオ・オートプレーヤー “SRP-400D” と 15 球 FM-AM-SW 4 チューナーつきアンプ (エコー装置つき) “BR-550” の 2 点が 1 組になったものである。プレーヤーは 4 スピード・シンクロナス・モーターでターンテーブルは直径 20 cm。PU は完全バランス型クリスタル方式 (ダイヤ針つき、ターンオーバー型) で針圧は 6 gr である。この部分の外形寸法は横 348×高さ 110×奥行 250 (mm) で、重量は 2.8 kg である

チューナー、アンプ部には広角散乱型フェーズソフト・スキッター方式のエコー装置がついている。チューナーとしては右チャンネルが 535~1605 kc と 3.8~12 Mc の 2 バンド、左チャンネルは 535~1605 kc と 76~90 Mc (FM) の 2 バンドとなっている。出力は無歪で 6 W×2。最大 9 W×2。スピーカーは 30 cm ダブルコーンのウーファを 2 個と、12 cm 中高音用 2 個を使っている。ノイズ・フィルター回路もついている。外形寸法は横 1000×高さ 855×奥行 373 (mm) で、重量は 23.2 kg である。現金正価は ¥ 61,500。



● 16 型 コンソール 受信機 “16T-120”

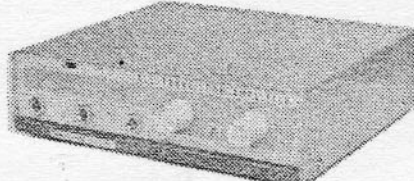


16 型 114° 偏向の新型ブラウン管を使ったもので、回路は 16 球+2 石 (B 管とも) 同調および輝度調整は自動・手動ともいづれでもできる。AGC は尖頭直型、音声出力は無歪 2 W。スピーカーは 20×15 cm 楕円型 2 個、5 cm 丸型 1 個がついている。消費電力は 130 W、外形寸法は高さ 613 (脚つきで 810)×幅 555×奥行 302 (mm) で重量は 24.3 kg である。現金正価は ¥ 65,800

(東京都中央区日本橋本町 4 の 1) 日本ビクター K. K.

ユニバーシティの TR PA 用アンプ “NT-180”

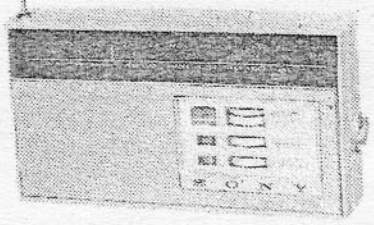
日本トランペットが発売したオール・トランジスターの PA 用アンプである。使用トランジスターは 2SB171, 2SB174, 2SB175, 2SB127×2 で、最大出力は 20 W、定格出力は 12 W、電源電圧は 12 V (DC)、出力端子は 4, 8, 16 Ω (インピーダンス切換式) である。入力は 3 回路ミキシング方式で、600 Ω ダイナミック・マイク、クリスタル・マイク、それにテレコ、ラジオ、PU、クリスタル・マイクのうちどれか 1 つという具合になっている。消費電流は最大出力時 2.4 A、定格出力時 1.8 A、無信号時 0.2 A となっている。外形寸法は横 200×高さ 550×奥行 200 (mm) で、重量は 1.9 kg である。現金正価は ¥ 19,600



(大阪市東成区深江東 6 の 1) 日本トランペット商事 K. K.

ソニーの 9 石 2 バンド・ラジオ “TR-910”

ダイヤル操作を前面にした新機軸を出した高級トランジスター・ラジオである。9 石で高周波増幅 1 段つき、受信周波数帯は 535~

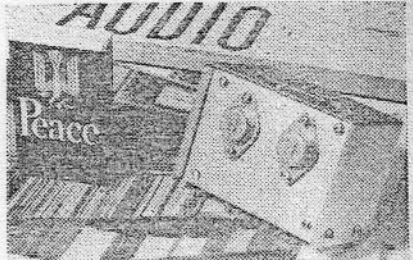


1605 kc と 3.9~12 Mc の 2 バンド。大型のバーアンテナ (180 mm) と 10 段引伸し (68.5 cm) のアンテナにより高感度なものとなっている。最大感度は 10 mW 出力において MW 帯が 29 μV/m、SW 帯が 40 μV/m である。出力は無歪で 320 mW。最大で 500 mW。スピーカーは 6.5×10 cm 楕円型 (8 Ω)。消費電流は無信号時 11 mA、無歪最大出力時に 110 mA である。外形寸法は 120×224×57 mm で、重量は 1.2 kg である。現金正価は ¥ 16,000 (東京都品川区北品川)

ソニー K. K.

不二音響の TR ユニット・パワー・アンプ “UPA-5”

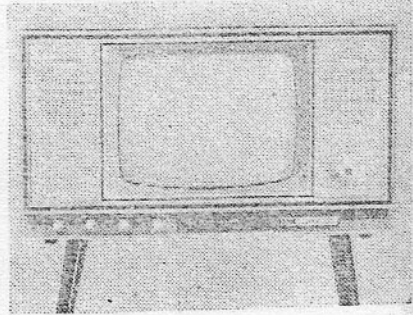
本機はすでに発売されているトランジスターユニット・アンプの出力回路用として企画された 5~6 W 出力のユニットで、ステレオ再生、PA 用といろいろに使用できる。回路はコンプリメンタリー・シンメトリー pp で、最適負荷を 8~16 Ω としてあるので QTL として使用でき、アンプの組立てもきわめて簡単である。従来のトランジスター・パワー・アンプは TR の焼損事故などが多く信頼度が低いように思われていたが、本ユニットは負荷のオープン、ショート試験にも異状はない。周囲温度も -20°C~+50°C まで OK である。接続はプリント・コネクターでプラグイン式になっている。入力回路 5 kΩ -5 dB (0.43 V) において 5 W が出せる。出力インピーダンスは 8~16 Ω、歪率は 5 W において 1% 以内、S/N 比、96 dB (出力 5 W)、周波数特性は 20~20,000 c/s ±0.5 dB 以内、電源電圧は 30 V、消費電圧は 30 V、消費電流は無信号時に 6 mA、5 W 出力時に 250 mA である。使用トランジスターは 6 石およびサーミスターである。外形寸法は 76×44×55 mm。重量は 150 gr である。小売正価は ¥ 5,800



(東京都港区芝南佐久間町 1-51) 不二音響テレビ K. K.

スターの 16 型 TV キット “16T325A”

16 型 114° 偏向のブラウン管を使った TV キットである。2 スピーカーを使っており、出力は 2 W、部屋の明るさに応じて自動的に適当な輝度に調節される ABC 装置つきである。また新しい自動焦点方式の採用により良好な解像度を得ている。本機にスターの FM チューナー 123 型をつなげば FM 放送をきくこともできる。消費電力は 160 VA、使用真空管は 14 球+5 石である



(東京都港区芝三田 1-6) K. K. スター